



令和7年3月19日

学校だより

第14号

東京都立田園調布特別支援学校

大田区田園調布 5-43-6

電話 3721-6861

URL : <https://denenchofu-sh.metro.ed.jp/>



卒業おめでとう



校長 川崎 淳子

「早春」という響きが好きです。

凜とした空気の中に、緊張感と少し感傷的な気持ちが混ざり合っているような、そんな気持ちにさせられる言葉です。早いもので、本日3月19日に、第17回卒業式が挙行され、43人の卒業生が巣立っていきました。

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

3年間の高校生活はどうだったですか？ 楽しかったこと、嬉しかったこと、嫌だったこと、人を好きになった人もいるかも知れません。皆さんの人生の貴重な3年間を共に過ごせたこと、そして皆さんの思い出に少しでも学校の出来事が残っていたら、とても嬉しく思います。皆さんが、この学校で学んだことを生かして、自信をもってこれからの長い人生を送ってくれることを願ってやみません。

卒業式式辞では、「社会の中に自分の居場所を作って欲しい」と話しました。

これまでは、家庭以外では、学校が皆さんの主な居場所でした。学校に来れば、友達も先生もいて、自分の間違いを正したり、悩みを聞いたり、方向を示してくれました。自分を待っていてくれる場所があるから、安心して外に出て楽しむことができたのではないのでしょうか。でも、4月から学校はありません。新しい世界で、自分を待っていてくれる場所を自分で見付けていかなければなりません。

その一つが、就職する企業や福祉事業所など、それぞれの進路先だと思いますが、ただ通って仕事をしているだけでは、「自分の居場所」にはなりません。

その場所で、自分から進んで周りの人に挨拶をしたり、手伝ったり、会話をしたりすることで、少しずつ信頼関係が生まれ、自分の安心できる居場所ができていくのだと思います。皆さんが、友達想いの素敵な生徒たちであったことを、学校のみんなは知っています。どうか、自信をもって、勇気を出して人と関わり、繋がって行ってください。そして、自分の居場所を作り、明るく強く歩いて行ってください。学校は、これからも応援していますよ。

最後に、卒業生保護者の皆様には、これまで温かい御支援をありがとうございました。また、笑顔でお会いしましょう。御卒業おめでとうございます。